

「葉山町災害時要援護者避難支援プラン」を策定しました

申請書・記入例は
7ページからです

1 はじめに

近年、頻繁に発生している集中豪雨による風水害や地震災害など、迅速な避難や救護を要する大災害において、災害時要援護者（高齢者や障害者など災害から自らを守る事が困難な人）が被害を受けるケースは少なくありません。災害時要援護者を守るためには、あらかじめ避難支援体制を確立しておくことが重要です。

町でも、災害時要援護者への避難支援を適切かつ円滑に実施するため、内閣府公表の「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」や県策定の「災害時における要援護者支援マニュアル作成指針」を踏まえ、「葉山町災害時要援護者避難支援プラン」を策定しました。

このプランは、町の災害時要援護者の避難支援対策について、その基本的な考え方や進め方を示したものであり、災害時要援護者の生命や身体の安全を確保することを目的としています。

2 基本的な考え方

町は、「災害時要援護者リスト」を作り、地域支援者（町内会・自治会（自主防災組織）、民生委員児童委員、消防機関）に提供し、災害時要援護者の避難支援体制を整備します。また、町と地域支援者は、災害時に備

えて日ごろから連携の強化に努めます。

3 災害時要援護者対象者

- ①ひとり暮らしの高齢者（75歳以上）
- ②身体障害者（身体障害者手帳 1級 または2級）
- ③知的障害者（療育手帳 A判定）
- ④精神障害者（精神障害者保健福祉手帳 1級）
- ⑤要介護者（要介護認定 3・4・5）
- ⑥その他町長が支援の必要があると認める人

4 それぞれの役割

町の役割

- ①災害時要援護者リストに登録する情報の収集、完成したリストを地域支援者へ提供
- ②災害時要援護者所在地マップを作る等避難支援体制の整備
- ③有効に機能させるためのプラン周知
- ④大災害時には、災害対策本部を設置し、防災関係機関等と連携して災害時要援護者を含む全町民の避難対策を講じる

地域支援者の役割

- ①近隣支援者（災害時要援護者の避難支援に直接的に携わる人）の候補を探して、その候補者に打診する

※近隣支援者を指定するためには、災害時要援護者とその近隣支援者における合意が必要です。原則1人の災害時要援護者に対して2人以上の近隣支援者を充てます。

近隣支援者の役割

- ①災害時要援護者への災害情報の提供、安否確認、合同避難などをする
 - ②日ごろから、災害時要援護者との積極的な交流を心掛ける
- ※原則1人の近隣支援者は、最大で3人の災害時要援護者に対する近隣支援者になれるものとします。

5 個人情報の収集・提供手順

- ①災害時要援護者対象者のうち、災害時要援護者リストへの登録を希望する人は、プランに必要な個人情報を地域支援者全てに対して提供することと同意し、「葉山町災害時要援護者登録申請書（様式1）」を町に提出してください。また、提出した申請書の記載内容に変更が生じた場合や災害時要援護者リストへの登録を抹消したい場合も、申請書を再提出するものとします。

- ②申請書は、町役場福祉課窓口へ提出してください。町ホームページから

ダウンロードして福祉課あてに郵送することもできます。

- ③町は、提出された申請書を基に、災害時要援護者リストを作成します。
- ④町は、完成した災害時要援護者リストを地域支援者に提供します。

6 個人情報の適正な管理

- ①提供されたすべての個人情報、適切かつ厳重に管理し、プランの目的のみで使用します。

- ②町は、地域支援者へ災害時要援護者リストを提供する前に、「誓約書（様式2）」（紙面の都合により掲載を省略）の提出を求めます。
- ③地域支援者が近隣支援者を指定する目的で、指定予定の近隣支援者に打診する場合、対象の災害時要援護者と事前に調整し、不要な情報漏えいがないよう十分に注意してください。

- ④地域支援者と近隣支援者は、災害時要援護者リストに登録されている情報だけでなく、このプランに定めた役割を実践することで知り得た個人情報を、災害時要援護者の支援に関係ない人に漏らしてはなりません。また、支援する役割を離れた後も同様とします。

主要関係図



問合せ

【避難支援プランについて】防災係 ☎内線561～562

【要援護者リストについて】福祉課 ☎内線230～237

コピーして使用できます。切り離して使用することもできます。

近隣支援者	ふりがな		電話		本人との関係	
	氏名		住所			
	ふりがな		電話		本人との関係	
	氏名		住所			
	ふりがな		電話		本人との関係	
	氏名		住所			

本人署名

代理人署名

(ご関係)

***本人署名欄・代理人署名欄のどちらかに必ず署名してください。**

◆登録についての注意◆

- ・ できる限り本人が記入してください。(本人が記入できない場合は、本人の同意を得た上であれば、ご家族の方などの代筆記入でもかまいません。)
- ・ 近隣支援者欄は、その近隣支援者が災害時要援護者避難支援プランの趣旨に賛同しており、記載されることについて、事前に同意を得ている場合、記入してください。
- ・ 近隣支援者は、可能な限り災害時要援護者の支援を行うよう努めるものとしており、この申請によって、災害時における支援が約束されるものではありません。日ごろから、災害に対して十分に備えていただければ幸いです。

記入例

葉山町災害時要援護者登録

新規
変更
抹消

申請書

平成24年 2月 1日

葉山町長 殿

様式1 (家)

私は、災害時要援護者避難支援プログラムの趣旨に賛同し、災害時要援護者リストに登録されることを希望するとともに、ここに記載した内容を、葉山町、町内会・自治会（自主防炎組織）、民生委員・児童委員、消防機関へ提供することに同意します。

《要援護者本人欄》				
氏名	やくば たろう 役場 太郎	性別	男・女	電話番号
生年月日	(明 ・ 大 ・ 昭)			876-1111
住所	葉山町堀内2135			
加入している町内会・自治会名	役場 自治会			
支援が必要な理由	<input checked="" type="checkbox"/> ひどい暮らし高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 身体障害者 (1 級 ・ 2 級) <input type="checkbox"/> 知的障害者 <input type="checkbox"/> 要介護者 (3 ・ 4 ・ 5) <input type="checkbox"/> 精神障害者 <input type="checkbox"/> その他 ()			
同居家族の人数	(本人を除いて) 0 人			
支援者に周知させたい本人情報	両耳全ろう			
第1	*親族の方を記入してください。記入できる方がいない場合は記入不要です。			
氏名	やくば はなこ	電話番号	090-0000-0000	
役場	花子	ご関係	次女	
第2	*親族の方を記入してください。記入できる方がいない場合は記入不要です。			
氏名	やくば じろう	電話番号	03-0000-0000	
役場	二郎	ご関係	弟	

記入例

様式1 (家)

氏名	しょうほう たろう	電話番号	876-0000	本人との関係	近所の友人
氏名	消防 太郎	住所	葉山町堀内 2050-10	本人との関係	
氏名		住所		本人との関係	

本人署名	役場 太郎
代理人署名	(ご関係)

*本人署名欄・代理人署名欄のどちらかに必ず署名してください。

- ◆登録についての注意◆
- できる限り本人が記入してください。(本人が記入できない場合は、本人の同意を得た上であれば、ご家族の方などの代筆記入でもかまいません。)
 - 近隣支援者欄は、その近隣支援者が災害時要援護者避難支援プログラムの趣旨に賛同しており、記載されることについて、事前に同意を得ている場合、記入してください。
 - 近隣支援者は、可能な限りの災害時要援護者の支援を行うよう努めるものとしており、この申請によって、災害時における支援が約束されるものではありません。日ごろから、災害に対して十分に備えていただければ幸いです。

お知らせ